

# 平成 28 年度事業計画書

(平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで)

認定特定非営利活動法人ホームホスピス宮崎

## 1、事業活動方針

認定NPO法人として、活動の啓発をするとともに、寄付を有効に活かしていける仕組みづくりをしていきます。障害があっても生れてきても、治癒できない病を得たとしても、認知症になっても、その人らしい人生を送ることのできる、ゼロ歳から百歳まで安心して暮らしていけるまちづくりを目指します。ボランティア活動の継続とケアする人のスキルアップ講座を実施し、ケアの質向上と新たな人材を養成します。

訪問看護ステーションの運営の安定を目指します。特に重度の障害を持った小児の在宅療養を支えるための訪問看護を充実させていきます。同時に小児在宅療養の環境を拓げるためにフォーラムを実施します。

暮らしの保健室は、いろいろな方々が集う場所です。ゆるりサロンは、まだ元気で一人暮らしをしている、でも人との会話が少なくなって認知症の発症にもつながりかねない、お料理をする元気がなくなっているなど独居の方々の居場所となっています。地域包括支援センターとも連携して、地域に開放した空間づくりを目指します。また、「えがおキッチン」や「お灸教室」「ゆるり短歌会」など、地域のニーズに合わせた取り組みを今年も進めていきます。また、よろず相談室では、がんや神経難病などこれ以上の治療はなく、これからの不安を抱えている人の様々な悩みに対してゆっくり話しができるような時間と空間を提供します。

平成 27 年度に始まった「介護職の喀たん吸引研修第 1 号、第 2 号」を実施し、宮崎県内の在宅訪問介護の方々のケアの質向上に貢献できる研修を目指します。

ホームホスピス推進研修センターをより充実させ、日本財団在宅ホスピスリーダー養成講座の研修生の受け入れ、プログラムの開発と研修内容の充実を図ります。また、平成 27 年 8 月に発足した「一般社団法人全国ホームホスピス協会」の事務局を担います。

昨年は保健文化賞（第一生命・厚労省）と毎日社会福祉顕彰の二つの権威のある賞を受賞いたしました。これまでの活動が先駆的で独創性に富み、それが発展し継続されていること、そして全国に広がっていることが評価されたものです。また、「日本地域福祉学会 地域福祉優秀実践賞」授賞団体に決定し、6 月 11 日、第 30 回記念大会（日本社会福祉大学・東京都清瀬市）での表彰式に参加いたします。

今年度は次のような項目を重点的に実施します。

目的	事業名	事業内容	
① ボランティア活動 (在宅ホスピス支援センター事業)	大切な人を亡くした方の集い 担当：脇坂峰子	毎月第4月曜日午前10時～ 宮崎教会	
	患者らいぶらり 担当：畠山桂子	隔週木曜日 午後2時から4時 古賀総合病院内科病棟・産婦人科病棟 闘病記や絵本などの貸し出し傾聴	
	宮崎聞き書き隊 担当：井上直敬	・依頼のあった方を聞き書きする ・かあさんの家入居者の聞き書き ・聞き書き例会の開催(第二日曜日) ・細見クリニック回想療法への参加 ・がんばろう熊本分校・日本聞き書き学校生徒会総会 in 長崎参加 (2016年9月3、4日)	
	園芸ボランティア	隔週水曜日 午前10時～ ・緩和ケア病棟の庭園の花の管理等	
	看取りナース 寄り添いボランティアの派遣 担当：久保野イツ子	・在宅でのターミナルケアの方々に、訪問看護や介護サービスの合間の見守り等 ・退職した看護師の登録と派遣	
	かあさんの家ボランティア 担当：祐末めぐみ	・庭の手入れ ・話し相手や・料理や掃除など	
② 教育プログラム	がん患者サポート事業 担当：太田幸子	・ワールドカフェ形式のセッション テーマは未定 ・ふらっとカフェの実施	事業委託 宮崎県
	ケアする人のためのスキルアップ講座  介護職等喀たん吸引研修(第1号、第2号) 担当：祐末めぐみ	実践編・ソフト食・オムツの勉強会、排泄のケア生活のリズムを整えるために「KOMI理論」の金井一薫氏を招いて、ケアの本質を学ぶ。  介護職の医行為の技術をみにつけ、医療的依存度の高い方のケアを安全に実施できるようにスキルアップを図る。	

<p>② 教育プログラム</p>	<p>ホスピスケア市民公開 講演会 担当：堤育子</p> <p>期日：10月15日（土） 13：00～16：00 会場： 宮崎県医師会館ホール</p> <p>受講料：500円</p>	<p>小児在宅医療シンポジウム 「小児在宅医療を拡げたい、深めたい、未来を語り たい」～小児医療にかかわるケアラーと家族のシン ポジウム～</p> <p>基調講演：高橋昭彦先生 （栃木県宇都宮市 ひばりクリニック院長、 認定NPO法人うりずん理事長、 平成27年日本医師会赤ひげ大賞受賞） 「重度の障害を持つ小児の在宅医療」</p> <p>シンポジスト： 弓削昭彦先生（弓削小児科院長） 濱田裕子（九州大学大学院研究員小児看護学） 田口貞子（熊本県萬世会病院訪問看護ST所長） 愛甲晶子（在宅小児療養家族・四葉の会会長）</p>	
<p>③ 業）地域に開かれた活動（エンドオブライフケア支援事</p>	<p>ふらっとカフェ （がんサロン事業委託）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん拠点病院（県立宮崎病院）</li> <li>毎月第2水曜日開催</li> <li>サポーターは、研修を修了した方</li> </ul>	<p>事業委託 宮崎県</p>
<p>暮らしの保健室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よろず相談室</li> <li>・メダカの学校</li> <li>・えがおキッチン</li> <li>・お灸教室</li> <li>・ゆるり短歌会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・随時病気や介護の相談を受ける。</li> <li>・生きがいつくりのために</li> <li>・包括支援センターとの連携</li> </ul>		
<p>ゆるりサロン</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護者、要支援でもなく、自分の身の回りのことはできるが、日中は一人暮らしで誰かと話をすることもなく、食べることもつい億劫になる、そんな方が共に集って、一緒にランチ食べてお茶の間の居場所となっている。これから一人暮らしでひきこもりの方々が増えて居る地域において、このような集いの場は重要である。</li> <li>・地域包括ケアセンターとも連携を取りながら、ゆっくりした時間と空間を提供する。</li> </ul>		

④ かあさんの家の家事業	かあさんの家の運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族会の充実と交流会</li> <li>・運営の安定を図る</li> <li>・個別ケアと看取りの補完</li> <li>・住環境の整備</li> <li>・防災訓練と地域との連携</li> <li>・スタッフの質向上のための研修</li> <li>・ホームホスピスの現場研修派遣</li> <li>・全国研究会へ演題参加</li> <li>死の臨床研究会全国集会 IN 札幌に参加</li> </ul>	宮崎 補助 市
	地域ホスピス補助事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ホスピス開設の支援</li> </ul>	
⑤ 医療・介護保険事業	訪問介護ステーション ぱりおん	<p>医療との連携の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新人スタッフの介護技術の習得</li> <li>・処遇改善をはかる</li> <li>・外部研修の実施(宮崎市、宮崎県等)</li> </ul> <p>①定期スタッフ会議及びカンファレンス</p> <p>②毎月の全体スタッフ研修・定例会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録の書き方</li> <li>・介護技術(基本技術・事例検討・福祉用具を使った抱え込まない介護技術)</li> <li>・リスクマネジメント (ヒヤリハットから見てくるもの・危機管理について)</li> <li>・防災訓練(備蓄、消火訓練、避難訓練)</li> <li>・認知症のケアについて</li> <li>・感染症対策</li> <li>・摂食・嚥下障害(口腔ケア・ソフト食事)</li> <li>・排泄ケアから見えてくること</li> </ul> <p>★外部研修予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>*現場実習(他の「かあさんの家」交換研修)</li> <li>*宮崎市現任研修</li> <li>*スキルアップ講座</li> <li>*死の臨床研究会 in 札幌参加</li> <li>*介護福祉士会主催研修</li> <li>*宮崎県社会福祉協議会研修</li> <li>*宮崎県介護支援専門員連絡協議会主催</li> <li>*介護労働安定センター主催研修</li> </ul>	

	訪問介護ステーションぱりおん	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 防災管理者講習</li> <li>* 宮崎県嚙下臨床研究会</li> <li>* 高齢者ソフト食研究会</li> </ul>	
	居宅支援事業所 ぱりおん	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 在宅の利用者の気持ちにより添う</li> <li>・ ケアプランの充実を図る</li> </ul>	
	訪問看護ステーション ぱりおん	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ターミナル期に特化して、在宅の一人暮らし世帯は、ボランティア（看取りナースや寄り添うボランティア）と連携して支援する。</li> <li>・ 重度の障害がある小児の在宅療養を支える</li> <li>・ まちづくりを目指して、ネットワークをつくる</li> <li>・ 宮崎小児在宅療養を支える会の運営</li> </ul>	
⑥ ホームホスピス支援事業	日本財団 在宅ホスピスプログラム 研修担当：久保野イツ子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームホスピス実践リーダー養成プログラム</li> <li>・ 実施受入れ機関</li> </ul>	
	ホームホスピス推進 センターの事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームホスピスリーダー研修生の受け入れ</li> <li>・ 研修内容を組み立て計画に添って、指導や相談に乗りながら、ホームホスピス立ち上げまで助言指導する。</li> <li>・ 医学生・看護学生・介護職の実習の受け入れ 実習計画を立て、かあさんの家での実習を指導。</li> <li>・ 研修のためのデスクワークや面接指導などをする</li> </ul> <p>◎ 設立支援 生目台ふれあい協議会</p>	
	一般社団法人全国 ホームホスピス協会 担当：黒岩雄二	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務局の機能</li> <li>・ ホームホスピスの基準に沿ったのレビュー</li> <li>・ 全国合同研修会の開催 期日：2016年 12月3,4日 会場：ホテル新大阪コンファレンスセンター</li> <li>・ 理事会の開催</li> <li>・ 年度総会の開催</li> </ul>	事務局の委託

⑦ 研究・啓発・情報・広報	認定NPO 寄付文化の醸成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・賛助会員を増やす</li> <li>・HPで、賛助会員や寄付の呼びかけ</li> </ul>	
	・「かあさんの家」見学 及び研修の受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学・現場実習等研修者受け入れ</li> <li>・研修医の受け入れ（平塚共済病院研修医2年目）</li> <li>・他施設職員現場研修の受け入れ</li> </ul>	
	ホームページの充実 制作：黒岩雄二 ニュースレターの発行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの運営</li> <li>・全国のホームホスピスとのリンク</li> <li>・ニュースレターの発行</li> </ul>	
	地域との連携 他の委員会への参加 他団体とのネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キュアケアネットワーク</li> <li>・宮崎県がん対策審議会</li> <li>・宮崎市市民活動支援センター</li> <li>・「新老人の会」宮崎支部</li> <li>・NHK宮崎放送局制作・地域発ドラマへの協力</li> <li>・宮崎市「わたしの想いをつなぐノート」参加</li> </ul>	
	学会・研究会への参加 講師派遣	<p>《学会や研究会への講師派遣》</p> <p>市原美穂</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4/3 あわホスピス研究会講演会：徳島県徳島市</li> <li>・5/28 日本尊厳死協会さが市民公開講座：佐賀</li> <li>・6/4 善生寺エンディングセミナー：三重県桑名</li> <li>・6/24 奈良県国保診療所協議会：奈良県明日香</li> <li>・7/24 ホームホスピスはなはな：兵庫県淡路市</li> <li>・7/31 「終わりよければ」いせの会：三重県伊勢市</li> <li>・8/27 鳥取県看護協会：鳥取市</li> <li>・9/1,2 第14回日本臨床医療福祉学会：秋田市</li> <li>・10/7 札幌西円山病院研修会：札幌市</li> <li>・10/8 日本死の臨床研究会 I N札幌：札幌市</li> <li>・11/17 宮崎県民人権講座・宮崎市</li> <li>・12/10 大分県在宅医療フォーラム：大分市</li> <li>・1/22 二葉薬局フォーラム・小林市</li> <li>・2/4,5 日本ホスピス・在宅ケア研究会全国集会 福岡県久留米市</li> </ul>	3/31 現在の 予定
	事務局 理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局業務の増加に伴い事務局体制の強化を図る</li> <li>・理事会の開催（年3回予定）</li> </ul>	

## 平成 28 年度予算書

平成 28 年 4 月 1 日～29 年 3 月 31 日

収入の部	予算額	前年度予算額	増減差額	備 考
前期繰越金	54,434,181	46,574,290	7,859,891	
1、NPO活動事業収入の部				
会費収入	250,000	300,000	△ 50,000	正会員費 10,000×25 名
講座収入	1,550,000	1,055,000	495,000	喀痰 1,050,000 市民 1,000×200=200,000 スキルアップ 300,000(KOMI)
委託事業収入	920,000	920,000	0	ふらっとカフェ・がんサポーター養成(宮崎県事業)
寄付金収入	3,000,000	2,500,000	500,000	賛助会員費を含む
助成金収入	300,000	2,000,000	△ 1,700,000	(小児在宅医療市民講座)
事務委託費	3,000,000		3,000,000	(一社)全国ホームホスピス協会 家賃 60 万。事務 240 万
ボランティア活動費収入	200,000	288,000	△ 88,000	ゆるり 120,000 寄り添い 50,000 えがお・灸など 30,000
研修・実習費収入	5,500,000	8,200,000	△ 2,700,000	日本財団(リターナー養成)2,700,000×2 名他
その他の収入	3,000,000	3,000,000	0	講師収入・見学科他
小計	17,720,000	18,263,000	△ 543,000	
2、かあさんの家事業収入				
介護保険収入	60,000,000	55,000,000	5,000,000	介護保険・処遇改善・一割
管理収入	32,500,000	32,500,000	0	食材・生活支援・共益費・居室費 特別管理費(87万)
補助金収入	1,740,000	1,740,000	0	宮崎市地域ホスピス補助事業
助成金収入		6,000,000	△ 6,000,000	
小計	94,240,000	95,240,000	△ 1,000,000	
3、訪問看護事業収入				
医療・介護保険収入	25,000,000	18,000,000	7,000,000	訪問看護
訪問看護教育実習費	100,000		100,000	4 校
小計	25,100,000	18,000,000	7,100,000	
4、その他の収入				
雑収入	2,000,000	2,300,000	△ 300,000	物販・その他
受け取り利息	1,000	1,000	0	
小計	2,001,000	2,301,000	△ 300,000	
当期事業収入合計(A)	139,061,000	133,804,000	5,257,000	
5、事業外収入			0	
借入金収入		0	0	
当期事業外収入合計(B)		0	0	
前期繰越金	54,434,181	0	54,434,181	
当期収入総計	193,745,181	180,378,290	13,366,891	

※ 借入限度額を 5,000 万円以内とする

※ 平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 5 月次年度総会まで 1/6 の範囲で実行する

支出の部	予算額	前年度予算額	増減差額	備考
1、NPO活動事業支出				
①本部活動支出				
理事報酬	2,760,000	2,760,000	0	市原 1,200,000・久保野 960,000 立川 600,000
講座講演経費	3,000,000	2,000,000	1,000,000	認定記念講演会・がんカウンセラー養成・聞き書き 講演会会場費・謝金・旅費交通費他
ボランティア活動支出	1,000,000		1,000,000	ボランティア活動費・サロン活動費
その他経費	3,800,000	3,800,000	0	本仕入・印刷経費・旅費交通費・研修費・ 接待交際費他
小計	10,560,000	8,560,000	2,000,000	
②事務管理費支出				
人件費	7,000,000	4,218,000	2,782,000	事務局 2名他(社会保険・福利厚生費含)
通常経費	6,500,000	6,500,000	0	通信費・租税公課・水道光熱費・駐車場・ 備品事務消耗品・支払利息・雑費他
その他の経費	1,500,000	1,510,000	△ 10,000	リース料・社労他
小計	15,000,000	12,228,000	2,772,000	
2、かあさんの家事業				
人件費	72,000,000	76,600,000	△ 4,600,000	(訪問介護・居宅スタッフ・処遇改善手当・リターナー養成・ 他 社会保険・福利厚生費含) 退職積立金 72万
管理諸経費	15,000,000	20,090,000	△ 5,090,000	住居管理費・修繕費・食事管理費・諸経 費・共益費・改修費
通常経費	4,000,000	4,000,000	0	慶弔費・車両経費・研修費・会議費・備品事務消耗 品費・接待交際費・諸会費・新聞図書費・修繕他
商品仕入れ	2,000,000	2,000,000	0	おむつ他衛生用品
小計	93,000,000	102,690,000	△ 9,690,000	
3、訪問看護事業支出				
人件費	25,000,000	20,076,000	4,924,000	訪問看護スタッフ(社会保険・福利厚生費 含)パート 1名
通常経費	5,000,000	5,000,000	0	旅費交通費・研修費・通信費・看護用消 耗品・備品事務消耗品費・車両費他
小計	30,000,000	25,076,000	4,924,000	
4、その他の資金支出				
その他の支出	3,500,000	5,000,000	△ 1,500,000	減価償却費(建物・建物附属設備・構築 物・車両運搬具・器具備品・商標権)
予備費	691,874	9,000,000	△ 8,308,126	
小計	4,191,874	14,000,000	△ 9,808,126	
当期事業支出合計(C)	152,751,874	162,554,000	△ 9,802,126	
5、事業外支出			0	
借入返済引当金	22,493,307	17,824,290	4,669,017	市原 100,000×12・久保野 100,000×6・太 陽銀行 220,000×12 他
当期事業外支出合計(D)	22,493,307	17,824,290	4,669,017	
当期支出合計(E)	175,245,181	180,378,290	△ 5,133,109	
収支差額	18,500,000	0	18,500,000	

